

くじらがしいけ

令和8年 7月 発行

しづはた購買店だより

静岡市葵区下 1459-1 ☎294-9330 FAX294-1635

購買：山下・谷米・竹澤	配送：白鳥	
購買・地区担当	昭府地区担当：海野	大河内地区担当：川嶋
		梅ヶ島地区担当：望月 達
北部営農センター（しづはた担当）	茶：折山	蔬菜・苺・水稻：石井
		果樹：伊藤
		女性部：大越

茶 ☆母枝の充実のために、遅い・深いナラシにご注意ください☆

《1番茶後更新園の整枝》 ※ 日数より芽の大きさを優先して下さい。

時期 再生芽が平均 15cm(5~6 枚)になり葉色が濃くなり茎が茶色で木化した頃
更新後60日（7月末日までをめどとする）

位置 更新した位置より5 cm程度(2~3枚残す)上で整枝して下さい。
※ 生育が悪い場合は、樹勢回復を優先して、整枝をせずに秋までおいてください。



整枝時期の遅れ・整枝位置が深いなど関係し、葉焼けの被害が多い茶園が見受けられます。

対策 … 樹勢を充実させる為に秋整枝作業を10月下旬とし、葉層が確保でき
着葉密度がある位置で整枝を行ってください。

《防 除》

もち病や新梢枯死症が発生すると来年度の収量に影響しますので防除の徹底をお願いします。また、お盆前にはハマキムシ類の防除をお勧めます。

◎3茶萌芽期~1葉期 コルト顆粒水和剤でチャトゲコナジラミの同時防除を

炭そ病・もち病・新梢枯死症	フロンサイドSC	2,000倍	混用	14日
ウンカ・スリップス	コルト顆粒水和剤	2,000倍		

※ フロンサイドは皮膚に付着するとかぶれる可能性があるため、気になる方は、代わりに、ダコニール1000 1,000倍（10日）を散布ください。

◎3茶2葉~3葉期 ハマキ類の発生に要注意！

炭そ病・もち病・褐色円星病	インダーフロアブル	5,000倍	混用	7日
ウンカ・スリップス・ハマキムシ類	エクシレルSE	2,000倍		

※ 1番茶期に葉層の表面に落葉が見える症状は褐色円星病ですので、この時期は必ず褐色円星病に効果がある薬剤を使用ください。

◎マダラカサハラハムシ被害にご注意を！

成虫が若葉に1mm前後の穴を開け、また新梢の柔らかい枝や葉柄を食害します。

防除適期：7月~9月（3茶生育期）

登録農薬：劇コテツフロアブル（2,000倍）、劇ハチハチ乳剤（1,000倍）
ダントツ水溶剤（2,000倍）、エクシレルSE（2,000倍）

◎ハマキムシ類 8月お盆前に まずは1回必ず防除！！

ハマキムシ類 （ヨモギエダシャク）	ファルコンフロアブル	4,000倍	単用	7日
----------------------	------------	--------	----	----

※ 防除適期を逃した場合は、アファーム乳剤 2,000倍 7日を使用して下さい。
※ 若齢幼虫は葉の裏面から表皮を残すように食害するので、防除の目安にしてください。
※ ファルコンは脱皮促進剤なので若齢幼虫期までの早期防除に努めて下さい。

土壌診断（茶）を8月に実施予定です

分析項目：pH、EC、石灰、苦土、加里、リン酸、腐植

料 金：1,330円/検体（税込）

検 体：陰干しで乾燥させて、1mmのフルイにかけた土を300g用意してください。
土を入れた袋に「氏名・圃場名」を書いてください。

申 込：8月21日（金）までに、しづはた購買店へ検体を提出してください。

熱中症予防に水分補給を！

香りすっきり、味わいしっかり



静岡茶ボトル

（400g×24本） 3,348円（税込）

JA 静岡市管内のお茶を使用！！
農作業のお供にオススメです！

夏場の水分補給はコレ！！



熱中対策水（日向夏味）

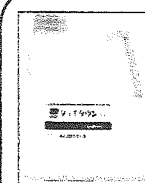
（500ml×24本） 3,250円（税込）

汗に近いイオンバランスで体を守ります。
現代人に不足しがちなマグネシウムを
（夏の暑さ対策）配合しました。

他にも、はとむぎ茶、ポカリスエット、北海道トマトジュース（無塩）、
スパークリングみかん、コーヒー（ブラック・カフェ）等 様々な飲料を取り扱っております。

お中元等の包装もお受け致します。1箱から配達します。ぜひ、ご注文下さい♪

除草剤キャンペーン 【R8年 8月末日まで】



根まで枯らす浸透移行型除草剤

タッチダウンiQ 【6ℓ】

通常価格 13,893円
キャンペーン価格 12,800円



朝まけば、その日にわかる！即日除草

ブリグロックSL 【5ℓ】

通常価格 9,482円
キャンペーン価格 8,700円



葉から入って根まで枯らす
ラウンドアップ マックスロード

通常価格 2ℓ：7,425円 → 6,800円
5.5ℓ：15,246円 → 13,800円
20ℓ：44,847円 → 41,500円



かかった部分を素早く枯らす
ザクサ液剤

通常価格 2ℓ：8,052円 → 7,500円
5ℓ：19,877円 → 18,500円
20ℓ：59,037円 → 56,000円



温暖化の影響で、平地育苗では10月に入ってから定植となる方が増えています。育苗日数の長期化により根詰まり等（特に小型ポット）が懸念されますので、切離し時期は適宜調整してください。
※最終ポット受けから20日間は切り離ししないようにしましょう。

- ① IB化成にて管理する場合：切離し時に1粒/株を施用する
- ② 切り離し後に摘葉を行う。常時展開葉2～3枚を目安とする（定植時は4～5枚）。
- ③ 苗の間隔（15～20cm）をとり、風通しを良くして軟弱徒長を防ぐ。
- ④ 遮光、遮熱資材を使用して高温対策及び高日射による苗の痛みを防ぐ。

病害対策

（1）炭そ病

- ①作業開始前に怪しい株の除去をしましょう。（拡大させない！！）
→炭疽病と思われる株を触った際は必ず、手袋等を交換し鉢などの道具も再度消毒する。
→孢子は農薬散布により500cm以上飛散、頭上灌水により120cm程度飛散。
- ②点滴チューブ等を使用してソフトな灌水とする。（泥はね、水はねを防止する。）
→灌水チューブから出る熱水対策として自動排水弁（チェックバルブ等）や白色チューブの利用をお勧めします
- ③葉かきなどの作業は晴天日に実施する。傷口保護の為、作業の後には必ず薬剤散布をする。
→コサイド3000等
- ④薬剤散布は予防主体として（M1、M3、M4、12）ローテーション防除を行いましょう。
- ⑤子株側から親株側へ散布することで子株への感染拡大リスクを抑えましょう

（2）コガネムシの防除

本圃定植前にコガネムシの防除をしましょう。㊟取り寄せ商品です 早めにご連絡ください。

	使用時期	使用方法	倍率	回数	成分総使用回数
ダイアジノンSLソル	ポット育苗時	育苗ポット灌注	500倍 (1,000ml/m ²)	1回	2回※
	定植前（本圃）	全面土壌混和	25倍 (100g/10a)	1回	
ベリマークSC	育苗期後半～定植当日	灌注	1,000倍 (50ml/株)	1回	4回 (灌注は1回、散布3回以内)

※ 総使用回数に注意してください。

（3）8月の育苗圃防除ローテーション（先月号の続き）

時期	薬剤	RAC	倍率	主な対象病害虫
第1週 (26日～1日)	コサイド3000	M1	1,000倍	炭疽病
	エコピタ（液）	—	100倍	うどんこ病、ハダニ、アブラムシ
第2週 (2日～8日)	アントラコール（顆水）	M3	500倍	炭疽病
	モベント（フ）※散布	23	2,000倍	ハダニ、アブラムシ、アザミウマ
第3週 (9日～15日)	オーソサイド（水）	M4	800倍	炭疽病
	エコピタ（液）	—	100倍	うどんこ病、ハダニ、アブラムシ
第4週 (16日～22日)	セイビア（フ）	12	1,000～1,500倍	炭疽病
	カスケード（乳）	15	4,000倍	ヨトウ、アザミウマ
第5週 (23日～29日)	アントラコール（顆水）	M3	500倍	炭疽病
	ニッソラン（水）	10A	2,000～3,000倍	ハダニ

※うどんこ病 「30℃以上で活動が鈍りますが、本圃への持ち込みを無くす為に防除しましょう。」
気温が高くなるとうどんこ病菌は活動しなくなるので一見防除できたように見えますが、細胞の中に菌糸は残っています！摘葉と薬剤散布を徹底しましょう。

農薬購入時には印鑑を！

毒劇物に指定されている農薬は㊟と表記してあります。購入の際には必ず印鑑（認印）をご持参ください。

しづはた購買店だより 令和8年7月発行

水 稲

1. 穂肥の施用

- ① 穂肥を施用し3～5日間湛水する
- ② 出穂18日～25日前で葉色3.5～4.0を目安
- ③ 一発肥料では3日早く入水して肥料を効かせる
- ④ 時期がきても葉色がさめない場合は減肥する

2. 水管理

- ① 出穂25日～10日前は、3日おきに湛水と落水を繰り返す
- ② 穂ばらみ期～出穂期は3～4cmの深水とする

㊟高温障害による白未熟粒・胴割粒の発生に注意!!

- ・出穂期以降の間断かん水やかけ流しにより、高温にならないように努める
- ・早期落水（出穂後30日以前）は白未熟粒や胴割粒の発生原因となるので行わない。
- ・胴割粒は収穫が遅れると増加するので、適期収穫に努める。

3. 病虫害防除

液剤体系の場合

早生 7月下旬頃 中生・晩生 8月中旬頃※	ウンカ、コブノメイガ	トレボン（乳）	1,000～2,000倍	14日前-3回
	紋枯病	モンカット（フ）	1,000～1,500倍	14日前-4回
早生 8月中旬頃 中生・晩生 8月下旬～	いもち病	ダブルカット（フ）	1,000倍	穂揃期まで-2回
	ウンカ、カメムシなど	エクシード（フ）	2,000倍	7日前-3回
	※カメムシの多い圃場では、スタークル顆粒水溶剤（2,000倍・7日-3回）を散布してください			
早生 8月中旬頃 中生・晩生 8月下旬～	いもち病など	ブラシン（フ）	1,000倍	7日前-2回

※中・晩生品種で紋枯れ病やウンカの発生が懸念される場合は7月下旬に防除を行う
出穂時期の農薬散布は開花時間（9時～13時）を避けて防除を行う
カメムシの防除適期は出穂7～10日後（出穂：穂が5割程度出たところ）

野 菜

- ・高温時の薬剤散布は薬害が生じる恐れがあるため、早朝や夕方の防除を心がけましょう
※農薬使用時は必ずラベルを確認してください

- ・トマトの尻腐れ対策：カルシウム資材の葉面散布が効果的です →花が咲いた頃が適期
水不足、窒素過多でも発生します。気をつけて管理をしましょう



～部農会向け～ 農業用廃プラスチック回収について という通知をお配りする予定です。下記のとおり、実施予定ですので部農会員の方はご利用ください。

日時 11月中下旬 品目：農業用ポリ...

肥料袋、マルチ、農POマーク有、農薬の空ポリ・空袋等

日時 12月初旬頃 品目：農業用塩化ビニール（塩ビ）...

農業用ハウスビニール、農ビマーク有り等

※回覧で申込があった方へ「委任状」をお配りし、そちらの提出で正式な申込となります。

《柑 橘》

極早生品種については8月中旬までに仕上げ摘果を実施してください。中晩柑類は大玉生産するために、内なり果・スソ果を中心に摘果し、不知火・はるみは8月上旬、スルガエレガントは8月中旬までに仕上げ摘果を完了するようにして下さい。特に「はるみ」のベタ成りで葉が黄色くなっている樹は早急な摘果と施肥(ダブルクイックS550 1袋/10a)を実施して下さい。

☆品種別摘果目安

極 早 生	葉果比 20 枚に 1 果	内裾成り果・小玉果・傷果・奇形果を摘果する。 特に中晩柑類は、直花果の肥大が鈍いので、摘果する。
ス ル ガ	葉果比 100 枚に 1 果	
不 知 火	葉果比 100 枚に 1 果	
は る み	葉果比 120 枚に 1 果	
早生・青島は、ベタ成り樹のみ荒摘果を実施。仕上げ摘果 9 月上中旬に実施。(葉果比 20～25 枚に 1 果)		

◎防除管理

☆温州ミカン

防除時期	対 象 病 害 虫	農 薬 名	希 釈 倍 率	防 除 基 準
8 月	チャノキイロアザミウマ	アクタラ顆粒水溶剤	2,000 倍	14 日-3 回
上 中 旬	黒 点 病	ペンコゼブ水和剤	600 倍	30 日-4 回

※日焼け防止対策として、ホワイトコート 50 倍又は、バイカルティ 1,000 倍を散布すると効果的。バイカルティは、農薬との混用が可能。

☆中晩柑類

防除時期	対 象 病 害 虫	農 薬 名	希 釈 倍 率	防 除 基 準
8 月中旬	チャノキイロアザミウマ	アクアタラ顆粒水溶剤	2,000 倍	14 日-3 回
	黒 点 病	ペンコゼブ水和剤	600 倍	90 日-4 回

◎施肥管理

8月下旬 スルガエレガント スルガペレット 3袋/10a
はるみ・不知火 新FTE S604 2袋/10a

《落葉果樹》

◎防除管理

対象作物 防除時期	対 象 病 害 虫	農 薬 名	希 釈 倍 率	防 除 基 準
ハウスいちじく 8月中旬	さ び 病	トリフミン水和剤	2,000 倍	前日-3回
いちじく 8 月	アザミウマ類	スピノエース顆粒水和剤	5,000 倍	前日-1回
	疫 病	ランマンフロアブル	2,000 倍	前日-3回
	さ び 病	ラ リ ー 水和剤	2,000 倍	前日-4回
ぶ どう	チャノキイロアザミウマ	ダントツ水溶剤	4,000 倍	前日-3回
8月上旬 (収穫前)	ベ と 病	ICボルドー66D	50 倍	— — —
	ハ ダ ニ 類	コロマイト水和剤	2,000 倍	7日-2回

対象作物 防除時期	対 象 病 害 虫	農 薬 名	希 釈 倍 率	防 除 基 準
柿 8月上旬	フジコナカイガラムシ カキノヘタムシガ	劇モスピラン顆粒水溶剤	2,000 倍	前日－3回
梨 8月上旬	ハマキムシ・カメムシ類 シンクイムシ類	テルスター水和剤	1,000 倍	前日－2回
桃 8月中旬	モモハモグリガ	劇モスピラン顆粒水溶剤	2,000 倍	前日－3回
栗 8月上旬 8月中旬	モモノゴマダラメイガ 実炭疽病	フェニックスフロアブル ベルコートフロアブル	4,000 倍 1,000 倍	前日－2回 14日－2回
	モモノゴマダラメイガ	劇パダンSG水溶剤	1,500 倍	裂果前－2回